2026 年 10 月 26 日

SJF インストラクター受験希望者各位

SJF 学会　研修局　亀井俊幸

SJF インストラクターを目指す先生方へ

2022 年 3 月に SJF インストラクター試験が行われ、SJF インストラクターが誕生しました。毎年、筆記試験・実技試験に合格したインストラクターが増え、活動を拡大しております。

知識・技術指導を本部技術研修局・支部・インストラクターそれぞれが行います。

本部技術研修局として、PT、OT が必要な知識技術を会員、非会員問わず発信していきます。コロナ渦において得たオンライン講座はまさにこれにあたります。

もう 1 つの手段が技術研修会です。これは SJF 指導経験者が系統立てして指導（紹介）します。インストラクターにはこの業務をお手伝いいただきます。ただし開催地区のインストラクターが主になって協力いただくので、多くのインストラクターが講師にはなれません。

支部の勉強会は会員・非会員向けにオープンに短時間、時に休日を利用し、支部長・役員あるいは理事がまとまった講習会を行います。支部啓発活動として会員の少ない地域で研修会が行われるときに、依頼があればインストラクターは積極的に協力活動していただきたいです。

インストラクターはしっかりとした技術・知識を教えるために試験を合格し、他の指導者とは違いを持たせるようにしました。他の指導者とは違うところを見せつけないといけません。受験資格を得るために時間・費用をかなり費やしてきたと思います。だからこそインストラクターとして自覚をもって別枠で技術指導を行っていただきたいです。

インストラクター活動は企画から運営まで個人で行います。会場費も含め、予算案を組み、活動をする。赤字になるようであれば行わない。赤字にならない方法を再度検討する。事業は 1 人でも 2 人でも構いません。

インストラクターには独自の方法で講義を行っていただきたいです。インストラクターだからこそ教えられる知識・技術習得方法をもち、SJF につながる多くの医学知識も蓄えているはずです。インストラクターには、この活動を主に行っていただきます。支部活動と同じ企画ではインストラクター活動との差が生まれませんし、支部活動が行えなくなってしまいます。講義内容をみて、どの研修会に参加するかは受講者が選択します。

それぞれの知識・技術・経験を活かし、SJF のさらなる発展につなげていきましょう。